

<平成21年度入学者選抜用>

他府県の中学校から 京都府公立高等学校を志願する方へ

保護者の住所（生活の本拠）が、既に京都府内にあるか、あるいは、入学日までに確実に府内へ転居予定である場合に、志願することができます。

< 注意点 >

手続の時点で、入学後の住所が確定しており、かつ、その住所に関する証明資料が提出できなければなりません。

1 転居関係の手続（『志願の手引』23頁～）

「一家転住」等の場合（『志願の手引』25～26頁）

第2号様式（の2）「高等学校入学志願者の住所に関する届」を使用してください。

（様式 『志願の手引』49頁、記入例 42～43頁）

注意点 中学校長の証明が必要です。

転居後の住所に関する証明資料を添付してください。

返信用封筒を用意してください。

注意点 封筒の大きさは定型とし、80円切手を貼り、現住所・（志願者又は保護者の）宛名を記入してください。

指定の期間内に、京都府庁の高校教育課又は各教育局まで持参提出してください。

一般選抜・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1月13日(火)～1月23日(金)

適性検査実施学科（普通科第 類、介護福祉科、音楽科、美術工芸科、
国際コミュニケーション科、京都こすもす科、京都国際科、探究学科群、
エンターテインメント科、自然科学科、サイエンスリサーチ科、数理科学科、
理数探究科、文理総合科、教養科学科、文理科学科、人間科学科、
教育みらい科）

推薦入学、特色選抜、海外勤務者帰国子女特別入学者選抜、

中国帰国孤児子女特別入学者選抜、長期欠席者特別入学者選抜

1月13日(火)～1月16日(金)

注意点 ア 受付は土曜日・日曜日を除く、午前9時～午後5時。

イ 提出者は、事情をよく説明できる成人の方であれば、どなたでも結構です。

審査の上、受理書を送りますので、願書と一緒に願書提出先高校に提出してください。

願書等の用紙は、で来庁された時にお渡しします。

「単身赴任」等の場合（『志願の手引』25頁 注3）

保護者（両方又は片方）が、すでに京都府内に住居（生活の本拠）を持っており、志願者が、入学日までにその住居へ転居する場合があります。

例） 父親が年度途中の転勤のため、すでに単身赴任で京都府内に住んでいて、志願者と母親は卒業式終了後に転居する。

注意点 上の例で、父親の今の住居が単身者寮等であるため志願者・母親が京都へ来る時には別の住居に引っ越すというように、再度、転居を予定している場合には、「一家転住」と同じ扱いになります。

副申書（『志願の手引』50頁）を使用してください。

注意点 中学校長の証明が必要です。

住所に関する証明資料を添付してください。

返信用封筒を用意してください。

注意点 封筒の大きさは定型とし、80円切手を貼り、現住所・（志願者又は保護者の）宛名を記入してください。

指定の期間内に、京都府庁の高校教育課又は各教育局まで持参提出してください。

一般選抜・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1月13日(火)～1月23日(金)

適性検査実施学科(普通科第 類、介護福祉科、音楽科、美術工芸科、
国際コミュニケーション科、京都こすもす科、京都国際科、探究学科群、
インタープライジング科、自然科学科、サイエンスリサーチ科、数理科学科、
理数探究科、文理総合科、教養科学科、文理科学科、人間科学科、
教育みらい科)

推薦入学、特色選抜、海外勤務者帰国子女特別入学者選抜、

中国帰国孤児子女特別入学者選抜、長期欠席者特別入学者選抜

1月13日(火)～1月16日(金)

注意点 ア 受付は土曜日・日曜日を除く、午前9時～午後5時。
イ 提出者は、事情をよく説明できる成人の方であれば、どなたでも結構です。

審査の上、副申書に確認印を押印します。それを願書と一緒に提出してください。

願書等の用紙は、 に来庁された時にお渡しします。

住所に関する証明資料について

- ・住居の所在と、その住居が保護者の生活の本拠であることを確認することが目的です。
- ・例えば、次のような書類です。
 - 持家の場合：固定資産税納入通知書(明細：家屋)の写し、家屋評価証明書、
売買契約書の写し、建築請負契約書の写し、家屋登記簿本、等
 - 賃貸の場合：賃貸契約書の写し 等
 - 社宅の場合：会社の発行する入居(予定)証明書(証明印が必要)等
- ・次の内容が書かれていなければなりません。
 - ア 住居の所在地
 - イ 住居の所有者(持家のとき)又は契約者(賃貸のとき)の氏名
 - ウ (これから転居する場合には)入居する年月日
- ・書類に表示されている所有者(又は契約者)と、保護者とが別人の場合(保護者の実家に同居する場合等)には、所有者(又は契約者)の同意書(「志願の手引」51頁参照)が必要になります。

注意点 ・同意書は、住居の所在地、保護者と志願者の氏名、同居開始年月日を明記すること。
・所有者(又は契約者)が署名・押印すること。

志願者が学区外の中学校に通学している場合(『志願の手引』25頁 注1・2)

現に京都府内に住居を持っているが、志願者は府外の中学校に通学している場合です。

- 例) 1 京都府へ転居したが、「区域外就学」の許可を受けて、中学校を転校せずにいる場合
- 2 府内の住居から府外の国・私立中学校に通学している場合

教育委員会での手続は不要です。

例1の場合：願書提出時に区域外就学許可証等の写しを添付してください。

例2の場合：特段の書類等は不要です。

ただし、志願者が保護者と別居して通学している場合には、その事情を記した在学中学校長の副申書(事情を説明する資料)を願書提出時に添付してください。(様式は特に定めていません。中学校で、適宜、作成してもらってください。)

願書等の用紙は、京都府庁の高校教育課まで御請求ください。

2 願書提出等の手続

はじめに

まず、選抜要項の「4 出願の要領」（「選抜要項」2～7頁）を、よくお読みください。

提出書類（選抜要項4(2)（2頁）の表）

- | | | | |
|--|---|-----------------|--|
| ・様式Aの1～3
様式B
様式Cの1
様式Cの2（ <small>類体育系のみ</small> ） | } | 志願者全員に
ついて必要 | 様式Aの1については、ア、イの2種類があります。
ア＝イ以外の高等学校、学科を志望する場合
イ＝山城通学圏在住で同通学圏普通科を志望する場合 |
|--|---|-----------------|--|
- ・様式D（中学校卒業・卒業見込の人は必要ありません。）
 - ・様式F やむを得ない事情により、願書提出先高校では学力検査を受けられない場合に用います。
 - ・様式希-1の1・2、希-2
- 総合選抜を行う普通科第 類を第1志望とする場合で、特別活動及び部活動に関連して特定の高校に入学を希望するとき用います。（「選抜要項」11～13頁参照）
- ・様式G 総合選抜を行う普通科（第 類）で、特定の高校に限定して志願し、他校には入学する意志がないとする場合に用います。（「選抜要項」4頁「4（7）ウ（イ）b」参照）

提出上の注意

- ・記入に当たっては、記入例（「志願の手引」31～38頁）をよく御覧ください。
- ・総合選抜を行う普通科第 類の場合、住所（転居先住所）を含む中学校区ごとに、願書提出先高校が指定されているので、御注意ください。（「選抜要項」45頁「別表3」参照）
- ・入学考査料（全日制 2,200円、定時制 900円）の納付方法は、
京都府立高校で受検する場合 京都府収入証紙を購入し、願書に貼り付ける。（保護者印で消印すること。）
京都市立高校で受検する場合 現金で高校に納入し、領収書を願書に貼り付ける。ただし、郵送により出願する場合は、郵便定額小為替を同封する。

注意点 京都府収入証紙は、京都府庁内の売店の他、指定の売さばき所で取り扱っています。
（郵便局では扱っていません。また、国の収入印紙と間違えないよう御注意ください。）

願書等の提出について

提出書類（願書等）については、中学校教員による持参提出が原則ですが、以下の方法により郵送することも可能です。

電話で願書提出先高等学校長に、志願者氏名、志望課程・学科その他必要な事項を連絡の上、学力検査受検票等の返信用として、郵便物の料金（140円）、書留料金（420円）と速達料金（270円）分の切手を貼り、宛先を記入した角型2号（24cm×33cm）の封筒を同封し、書留速達により願書提出先高等学校長に送付してください。

2月20日（金）から2月22日（日）までの消印のあるものに限り有効です。

提出書類の用紙は、特別事情具申の手続で来庁されたときにお渡しします。

手続様式

停留所・駅	中学校区	願書提出先高等学校
()		京都(府・市)立

第2号様式(の2)

年 月 日

京都府教育委員会教育長 様
京都市教育委員会教育長

保護者氏名 _____ 印

志願者氏名 _____

志願者と保護者との関係 _____

在学(出身)中学校名 _____

注 「保護者氏名」欄について、保護者自署の場合は押印不要です。
その他の場合については、保護者印を押印してください。

高等学校入学志願者の住所に関する届

私は、京都府立高等学校 京都市立高等学校 に入学を志願するに当たっては、住所を下記のとおりとしますので届け出ます。

記

1 届出の理由

- (1) 転居(府内の転居、他の都道府県から府内への転居、外国から府内への転居)
- (2) 保護者の生活の本拠が住民基本台帳に記載された住所と異なる。

説明(転居する者、転居日など詳しく記入してください。)

2 届け出る住所(1の(1)の場合は転居先住所、1の(2)の場合は生活の本拠の所在地)

保護者:

志願者:

3 現住所等(1の(1)の場合は転居前住所、1の(2)の場合は住民基本台帳に記載された住所)

保護者: _____ 電話 () _____

志願者:

4 志望高等学校等((1)又は(2)の該当箇所に記入してください。)

(1)学力検査

	第1志望	第2志望
学科名		
類・類型又は系統等		
学校名		

(2)上記(1)以外

区分	高等学校名	学科等

何も記入しないこと。

証明書

上記の事情に相違ないことを証明します。

上記の事情に相違なく、() 都道府県 公立高等学校に入学を志願しないことを証明します。

年 月 日

在学(出身)中学校長氏名 _____ 印

在学(出身)中学校所在地 _____

電話 () _____

副 申 書
(住所確認・過年度卒業者の転居用)

就学希望者の氏名 _____

在学(出身)中学校名 _____

具体的な事情等を記入してください。

京都府内の保護者住所及び氏名

住所 _____ (電話) _____

氏名 _____

上記のとおり副申します。

年 月 日

在学中学校担任氏名 _____

在学中学校長氏名 _____



証 明 書

上記の事情に相違なく、(都道) 公立高等学校に入学を志願しないことを証明します。
府県

在学(出身)中学校長氏名 _____



上記のとおり確認します。

年 月 日

京都府教育庁指導部 高校教育課長 _____



京都市教育委員会事務局指導部学校指導課長 _____



- 注1 保護者のみが単身赴任等により京都府内に住居を有し、中学校卒業後志願者がこの住居へ転居する場合はこの副申書を使用してください。この場合、特別事情具申の期間中に京都府教育委員会(京都市教育委員会への提出分を含む。)まで府内の住所を確認できる資料を併せて持参提出し、確認を受けてください。
- 2 過年度卒業で中学校卒業後に転居した場合、この副申書を使用してください。この場合、特別事情具申の期間中に京都府教育委員会(京都市教育委員会への提出分を含む。)まで府内の住所を確認できる資料を併せて持参提出し、確認を受けてください。(中学校長の副申欄の記入は不要です。)
- 3 「証明書」欄について、京都府内の中学校を卒業(見込)の者は不要です。

同意書

下記の者と、同居することに同意します。

年 月 日

所有者（又は契約者）住所

所有者（又は契約者）氏名

印

記

1 住居の所在地

2 同居開始年月日 年 月 日

3 同居する者の氏名

氏 名	所有者からみた関係

記入例

一家転住 記入例 1

停留所・駅 10514 (府庁前)	中学校区 上京	願書提出先高等学校 京都(府)市立 嵯峨野
---------------------------	------------	-----------------------------

第2号様式(の2)

京都府教育委員会教育長 様
京都市教育委員会教育長

平成21年 1月 13日

選抜要項に規定する願書提出先校を記入すること。

総合選抜を行う普通科第 類を志願する場合のみ、転居先の最寄りのバス停・駅名を記入すること。

保護者氏名 大津 一郎 印

志願者氏名 大津 のぞみ

志願者と保護者との関係 父

在学(出身)中学校名 大津市立 中学校

注 「保護者氏名」欄について、保護者自署の場合は押印不要です。その他の場合については、保護者印を押印してください。

高等学校入学志願者の住所に関する届

私は、京都府立高等学校 に入學を志願するに当たっては、住所を下記のとおりとしますので届け出ます。
京都市立高等学校

該当箇所に「レ」を記入する。 記

1 届出の理由

- (1) 転居 (府内の転居、 他の都道府県から府内への転居、 外国から府内への転居)
- (2) 保護者の生活の本拠が住民基本台帳に記載された住所と異なる。

説明(転居する者、転居日など詳しく記入してください。)
**現在、京都市内に家屋を新築中で3月下旬に完成の見込みです。
なお、完成後、春休み期間中に一家で転住する予定です。**

2 届け出る住所(1の(1)の場合は転居先住所、1の(2)の場合は生活の本拠の所在地)

保護者：京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

志願者：保護者に同じ。

3 現住所等(1の(1)の場合は転居前住所、1の(2)の場合は住民基本台帳に記載された住所)

保護者：大津市 町××番地 電話 077(×××)××××

志願者：保護者に同じ。

4 志望高等学校等(1)又は(2)の該当箇所に記入してください。)

(1) 学力検査

	第1志望	第2志望
学科名	普通	普通
類・類型又は系統等	第 類(人文系)	第 類
学校名	嵯峨野	嵯峨野

(2) 上記(1)以外

区 分	高等学校名	学科等

第2順位を希望する場合、線で区切って希望を記入すること。(願書への記入方法に従い、記入。)

証 明 書

上記の事情に相違ないことを証明します。

上記の事情に相違なく、(滋賀 都道府県) 公立高等学校に入學を志願しないことを証明します。

平成21年 1月 13日

大津市立 中学校
校長 琵琶湖 涉 印

在学(出身)中学校長氏名

在学(出身)中学校所在地 大津市 町 番地

電話 077()

他府県から府内への転居の場合は、下段の にレを記入し、() の中に保護者が現在居住している都道府県を記入すること。

一家転住 記入例 2

停留所・駅 ()	中学校区 	願書提出先高等学校 京都 (府) 市) 立 亀 岡
-------------------------------------	--------------	--

第2号様式 (の 2)

平成 21 年 1 月 13 日

京都府教育委員会教育長 様
京都市教育委員会教育長

願書提出先校を記入すること。

保護者氏名 大津 次郎 印
 志願者氏名 大津 学
 志願者と保護者との関係 父
 在学(出身)中学校名 大津市立 中学校

注 「保護者氏名」欄について、保護者自署の場合は押印不要です。その他の場合については、保護者印を押印してください。

高等学校入学志願者の住所に関する届

私は、京都府立高等学校 京都市立高等学校 に入学を志願するに当たっては、住所を下記のとおりとしますので届け出ます。

1 届出の理由 該当個所に「レ」を記入する。 記

- (1) 転居 (府内の転居、 他の都道府県から府内への転居、 外国から府内への転居)
- (2) 保護者の生活の本拠が住民基本台帳に記載された住所と異なる。

説明 (転居する者、転居日など詳しく記入してください。)
現在、滋賀県大津市に一家で居住していますが、中学校卒業後、春休み期間中に亀岡市内の父の実家に一家で転住する予定です。

2 届け出る住所 (1 の (1) の場合は転居先住所、 1 の (2) の場合は生活の本拠の所在地)

保護者： **亀岡市 町 × × 番地**
 志願者： **保護者に同じ。**

3 現住所等 (1 の (1) の場合は転居前住所、 1 の (2) の場合は住民基本台帳に記載された住所)

保護者： **大津市 町 × × 番地** 電話 **077 (× × ×) × × × ×**
 志願者： **保護者に同じ。**

4 志望高等学校等 ((1) 又は (2) の該当箇所に記入してください。)

(1) 学力検査

	第1志望	第2志望
学科名		
類・類型又は系統等		
学校名	該当する選抜方法等の区分 (推薦入学、特色選抜、適性検査等) を記入すること。	

(2) 上記 (1) 以外

区 分	高等学校名	学科等
特色選抜	亀 岡	普通科第 類
何も記入しないこと。		

証 明 書

上記の事情に相違ないことを証明します。

上記の事情に相違なく、 (**滋賀** 都道府県) 公立高等学校に入学を志願しないことを証明します。

平成 21 年 1 月 13 日

大津市立 中学校
 校長 **琵琶湖 涉** 印
 在学 (出身) 中学校長氏名
 在学 (出身) 中学校所在地 **大津市 町 番地**
 電話 **077 ()**

他府県から府内への転居の場合
 は、下段の にレを記入し、 ()
 の中に保護者が現在居住している
 都道府県を記入すること。

同意書 記入例

同意書

下記の者と、同居することに同意します。

平成21年1月13日

所有者（又は契約者）住所 亀岡市 町 番地

所有者（又は契約者）氏名 大津 太郎

大津

印

記

1 住居の所在地

亀岡市 町 番地

2 同居開始年月日

平成21年4月1日

3 同居する者の氏名

氏名	所有者からみた関係
大津 次郎	子
大津 花子	子の妻
大津 学	孫

副申書 記入例

副 申 書

(住所確認・過年度卒業者の転居用)

就学希望者の氏名 名古屋 太郎

在学(出身)中学校名 名古屋市立 中学校

具体的な事情等を記入してください。

現在、保護者である父親は年度途中の転勤のため単身赴任で京都市内の下記住所に居住していますが、中学校卒業後、春休み期間中に志願者とその母親は、下記住所に転居し、父親と同居します。一般選抜を志願しますが、志願先は次のとおり 第1志望 A高校普通科第 類文理系
第2志望 普通科第 類(入学希望校はB高校)

京都府内の保護者住所及び氏名

住所 京都市 区 (電話) ×××()

氏名 名古屋 一郎

上記のとおり副申します。

平成21年 1月 13日

在学中学校担任氏名 尾張 進

在学中学校長氏名 愛知 伸雄 印

証 明 書

レ 上記の事情に相違なく、(愛知) 都道 公立高等学校に入学を志願しないことを証明します。

府県

名古屋市立 中学校

在学(出身)中学校長氏名 校長 愛知 伸雄 印

上記のとおり確認します。

年 月 日

京都府教育庁指導部 高校教育課長 印

京都市教育委員会事務局指導部学校指導課長 印

注1 保護者のみが単身赴任等により京都府内に住居を有し、中学校卒業後志願者がこの住居へ転居する場合はこの副申書を使用してください。この場合、特別事情具申の期間中に京都府教育委員会(京都市教育委員会への提出分を含む。)まで府内の住所を確認できる資料を併せて持参提出し、確認を受けてください。

2 過年度卒業で中学校卒業後に転居した場合、この副申書を使用してください。この場合、特別事情具申の期間中に京都府教育委員会(京都市教育委員会への提出分を含む。)まで府内の住所を確認できる資料を併せて持参提出し、確認を受けてください。(中学校長の副申欄の記入は不要です。)

3 「証明書」欄について、京都府内の中学校を卒業(見込)の者は不要です。